

旭化成グリーンボンド

当社は 2020 年 6 月に続き、2023 年 12 月にグリーンボンドを発行しました。

当社グループは、グループビジョンに掲げている「健康で快適な生活」「環境との共生」の実現を通して、社会に新たな価値を提供すべく企業活動を行っています。持続可能な社会に貢献すると同時に当社グループの持続的な企業価値を向上させていく、2つのサステナビリティの好循環の実現を目指しています。

今般、当社グループのカーボンニュートラルでサステナブルな社会の実現に向けた取り組みについて、資金調達面からも推進していることを幅広いステークホルダーの皆さまにお伝えすべく、グリーンボンド・フレームワークを策定しました。当社はグリーンボンドの発行により調達した資金を、宮崎県延岡地区の工場群に電力を供給している水力発電設備に係る工事資金に充当します。

グリーンボンド・フレームワーク

グリーンボンド発行にあたり、グリーンボンド・フレームワークを策定しました。

[旭化成グリーンボンド・フレームワーク](#)

適合性に関する第三者評価

・セカンドパーティ・オピニオン

株式会社格付投資情報センター（R&I）より、本グリーンボンド・フレームワークの国際資本市場協会（ICMA）「グリーンボンド原則（GBP）2021」および環境省「グリーンボンドガイドライン 2022 年度版」への適合性に関するセカンドオピニオンを取得しています。

[R&I によるセカンドオピニオン](#)

・環境省 2023(令和 5)年度グリーンファイナンス拡大に向けた市場基盤整備支援事業

本社債は環境省の令和 5 年度グリーンファイナンス拡大に向けた市場基盤整備支援事業の補助金並びに東京都の令和 5 年度 ESG 債発行促進支援事業補助金(グリーンボンド等)交付対象となっています。

[グリーンファイナンスポータル 交付決定通知一覧表](#)

グリーンボンド概要

名称	旭化成株式会社第 23 回無担保社債(社債間限定同順位特約付)(グリーンボンド)
発行日	2023 年 12 月 5 日
条件決定日	2023 年 11 月 29 日
発行年限	5 年
発行額	200 億円
資金使途	当社が所有する 9 カ所の発電所のうち五ヶ瀬川発電所、馬見原発電所、水ヶ崎発電所、川走川第一発電所、川走川第二発電所の 5 カ所の水力発電所の改修工事費用に充当します。
プレスリリース	旭化成グリーンボンド発行に関するお知らせ 第 22 回、第 23 回、第 24 回、第 25 回無担保社債(社債間限定同順位特約付)の発行に関するお知らせ
社債格付	株式会社格付投資情報センター AA 株式会社日本格付研究所 AA

投資表明投資家一覧（五十音順）

あかぎ信用組合	城南信用金庫
株式会社阿波銀行	ソニー銀行株式会社
石川県信用農業協同組合連合会	知多信用金庫
大阪シティ信用金庫	東京都職員信用組合
鹿児島県信用農業協同組合連合会	中ノ郷信用組合
株式会社神奈川銀行	西尾信用金庫
京都中央信用金庫	日本私立学校振興・共済事業団
株式会社小糸製作所	播州信用金庫
株式会社西京銀行	平塚信用金庫
学校法人埼玉医科大学	富士信用金庫
滋賀県信用農業協同組合連合会	株式会社北洋銀行
株式会社静岡銀行	マックス株式会社
静岡県信用農業協同組合連合会	三菱UFJ信託銀行株式会社
静岡県労働金庫	株式会社武蔵野銀行
学校法人実践女子学園	株式会社山梨中央銀行
島田掛川信用金庫	吉玉精鍍株式会社

レポートニング

本グリーンボンドに関する資金充当状況と環境改善効果については、最新の年次レポートニングをご覧ください。